

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【単独事業】

市町名	日光市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	第13回日光杉並木マラソン大会	総事業費		9,833,814	10,100,000	10,100,000	10,100,000	40,133,814
		うち市町支出額		4,000,000	4,250,000	4,250,000	4,250,000	16,750,000
		うち県交付金		1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	3,000,000
2	第19回日光ツデーウォーク	総事業費		8,222,693	8,300,000	8,300,000	8,300,000	33,122,693
		うち市町支出額		6,066,000	6,140,000	6,140,000	6,140,000	24,486,000
		うち県交付金		1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	3,000,000
3	日光けっこうフェスティバル2018	総事業費	13,055,646	12,559,986	13,200,000	13,200,000	13,200,000	65,215,632
		うち市町支出額	7,470,000	7,310,000	7,250,000	7,250,000	7,250,000	36,530,000
		うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	3,000,000
4	ライトアップ日光2018	総事業費			2,500,000	2,500,000	2,500,000	7,500,000
		うち市町支出額			1,200,000	1,200,000	1,200,000	3,600,000
		うち県交付金			600,000	600,000	600,000	1,800,000
5	日光市青少年北海道体験研修事業	総事業費			4,490,000	4,490,000	4,490,000	13,470,000
		うち市町支出額			3,550,000	3,550,000	3,550,000	10,650,000
		うち県交付金			1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000
6	2018日光フォトコンテスト	総事業費			3,736,000	3,736,000	3,736,000	11,208,000
		うち市町支出額			2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000
		うち県交付金			1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000
7	2nd日光100kmウルトラマラソン2018	総事業費			62,800,000	59,800,000	57,800,000	180,400,000
		うち市町支出額			5,000,000	2,000,000	2,000,000	9,000,000
		うち県交付金			1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000
8	日光国際音楽祭 第四回 声楽コンクール	総事業費	3,100,511	3,244,676	3,317,600	3,480,000	3,480,000	16,622,787
		うち市町支出額	2,000,000	1,835,000	948,000	0	0	4,783,000
		うち県交付金	1,000,000	917,500	474,000	0	0	2,391,500
9	日光MOMIJIKAプロジェクト	総事業費		5,187,949	3,256,000	4,600,000	4,500,000	17,543,949
		うち市町支出額		2,000,000	1,600,000	600,000	0	4,200,000
		うち県交付金		1,000,000	800,000	300,000	0	2,100,000
10	日光いろは坂女子駅伝大会	総事業費	51,573,615	47,362,120				98,935,735
		うち市町支出額	25,000,000	25,000,000				50,000,000
		うち県交付金	1,000,000	2,000,000				3,000,000
11	子育て支援プロジェクト	総事業費	2,324,967					2,324,967
		うち市町支出額	2,000,000					2,000,000
		うち県交付金	1,000,000					1,000,000
市町計		総事業費	70,054,739	86,411,238	111,699,600	110,206,000	108,106,000	486,477,577
		うち市町支出額	36,470,000	46,211,000	31,938,000	26,990,000	26,390,000	167,999,000
		うち県交付金	4,000,000	6,917,500	7,874,000	5,900,000	3,600,000	28,291,500

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	第13回日光杉並木マラソン大会
事業主体の名称	日光杉並木マラソン大会実行委員会
代表者の名称	大嶋 一生(日光市長)
事業主体の所在	日光市今市本町1番地
事業主体の概要	<p>・団体の目的:日光市に全国各地から多くのランナーを迎え、市民とともに歴史的文化遺産である世界一の杉並木の下を走り、身体と心の交流をとおして、日光市のイメージアップを図る。</p> <p>・設立年月日:平成6年4月1日</p> <p>・構成員等:市内各種団体長等41名</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市が有し、ギネスブックにも掲載されている日光杉並木は、国で唯一、特別史跡及び特別天然記念物の両方に登録されており、全国的にも貴重な地域資源となっている。この杉並木の下を走る杉並木マラソン大会は、全国的にも珍しい大会であり、地域のスポーツ振興に資するだけでなく、日光市のPRやイメージの向上に大きく貢献することが期待されているが、十分にアピールできていない。このため、新たな参加者の掘り起こしが課題となっている。
事業目的	日光市に全国各地から多くのランナーを迎え、市民とともに歴史的文化遺産である世界一の杉並木の下を走り、身体と心の交流をとおして、日光市のイメージアップを図ること。
事業概要	<p>3種類のコースを設定し、それぞれ年齢ごとに部門を設け上位6位までを表彰する。市内外のランナーを多く迎え、歴史的な文化遺産である杉並木の下を走り、心と身体の交流をとおして、健康への意識向上を促すだけでなく、日光市のイメージアップを図る。また、第12回大会から新たに創設したペア部門・親子部門を継続開催し、引き続き参加者の掘り起こしを図る。</p> <p>◎開催日:平成30年8月5日(日曜日)</p> <p>①鷹の巣とりコース(3km) ※小学生部門・中学生部門・ペア部門・親子部門</p> <p>②十石坂コース(5km)</p> <p>③例幣使コース(10km)</p> <p>記念グッズの配布や地域PR等を通じて、日光市の魅力を発信する取組を行う。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング10位以内</p> <p>H27年度:14位 → H31年度:10位以内【H29年度:12位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	29年度	30年度	31年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	日光杉並木マラソン大会の開催	日光杉並木マラソン大会の開催	日光杉並木マラソン大会の開催		日光杉並木マラソン大会の開催
事業費	9,833,814	10,100,000	10,100,000	30,033,814	10,100,000
市町支出金 (ソフト事業分)	4,000,000	4,250,000	4,250,000	12,500,000	4,250,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	5,833,814	5,850,000	5,850,000	17,533,814	5,850,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
連絡先 FAX	0288-21-5109
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	第19回日光ツデーウォーク
事業主体の名称	日光ツデーウォーク実行委員会
代表者の名称	会長(日光市長) 大嶋 一生
事業主体の所在	日光市御幸町4番地1
事業主体の概要	・団体の目的:日光ツデーウォークの開催 ・設立年月日:平成11年5月1日 ・構成員等:日光市、(一社)日光市観光協会、NPO法人栃木県ウォーキング協会、(株)とちぎテレビ 他 関係団体代表者等 合計67名
当該事業に係る地域の現状と課題	日光地域は、世界遺産「日光の社寺」や大谷川・杉並木などの自然を有し、これらの資源を有効に地域活性化に活用することが求められている。地域を訪れる観光客の数は季節によって大きく変動するため、入込客が落ち込む時期(夏季と紅葉シーズンの狭間にあたる9月期)において、誘客につながるイベントを開催し、地域資源を活かした体験型・交流型の観光スタイルを推進する必要がある。
事業目的	世界遺産に登録されている東照宮、輪王寺、二荒山神社を中心とした「日光の社寺」に点在する文化財等が点在し、豊かな自然の中にある「日光路」を歩くなど、地域の自然・歴史・文化など日光市の魅力あふれる着地型観光により、交流人口の増加を図る。
事業概要	【平成30年度】 【概要】 2日間に渡って、ウォーキング大会を実施する。距離に応じて1日あたり3コースを設定する。コースは日光の社寺をはじめ、豊かな自然の中を歩くコースを設定している。 日時:平成30年9月1日(土) 午前8時30分～ ギネスブック「日光杉並木」コース(5km 13km 20km) 平成30年9月2日(日) 午前8時30分～ 世界遺産「日光の社寺」コース(5km 10km 20km) 会場:日光市日光総合会館(スタート・ゴール) 参加者数見込:延べ2,000名 ●1日(土) 5km スタート → 稲荷町防災公園 → 日光杉並木 → ゴール 13km スタート → 稲荷町防災公園 → 日光杉並木 → だいや体験館 → 大谷川 → ゴール 20km スタート → 稲荷町防災公園 → だいや体験館 → 市緑ひろば → 日光杉並木 → 大谷川 → ゴール ●2日(日) 5km スタート → 開山堂 → 二社一寺 → ゴール 10km スタート → 開山堂 → 滝尾神社 → 二社一寺 → 化地蔵・憾満方淵 → 大日橋 → ゴール 20km スタート → 開山堂 → 滝尾神社 → 二社一寺 → やしおの湯 → 化地蔵・憾満方淵 → 大日橋 → やしおの湯 → ゴール 【KPI向上の取り組み】 ・5km、10km、20kmと様々なコースを設定することにより、多くの人が参加しやすいよう準備を進める。 ・世界遺産に登録されている東照宮、輪王寺、二荒山神社を中心とした「日光の社寺」をコースに取り入れ、実際に一歩一歩体感することにより、文化財豊かな日光市の魅力を幅広く発信し、交流人口の増加、定住化を推進する機会とする。 ・1日目にギネスブック「日光杉並木」コース、2日目に世界遺産「日光の社寺」コースと趣の異なった2種類のコースを設定し長期滞在を促すことにより、地域経済の活性化や日光市の魅力を発信する機会の増加が期待できる。 【平成31年度】 平成30年度の取組成果を踏まえ、第20回の記念大会及び世界遺産登録20周年記念として、地域ブランドの更なる向上に寄与する事業として実施する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング10位以内 H27年度:14位 ⇒ H31年度:10位以内【H29年度実績12位】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	第18回日光ツデーウォークの開催	第19回日光ツデーウォークの開催	第20回日光ツデーウォークの開催		第21回日光ツデーウォークの開催
事業費	8,222,693	8,300,000	8,300,000	24,822,693	8,300,000
市町支出金 (ソフト事業分)	6,066,000	6,140,000	6,140,000	18,346,000	6,140,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	2,156,693	2,160,000	2,160,000	6,476,693	2,160,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	日光けっこうフェスティバル2018
事業主体の名称	日光けっこうフェスティバル実行委員会
代表者の名称	会長(日光市長) 大嶋 一生
事業主体の所在	日光市今市本町1番地
事業主体の概要	<p>・団体の目的: 気候が比較的安定し空気の澄む秋に花火大会のほか自然に親しむイベントを開催し、市民及び近隣市町村住民並びに行楽のお客様に印象に残る日光の秋を楽しんでいただき、10万人の集客を目標とする日光の新たな名物を創出していく。</p> <p>・設立年月日:平成7年4月1日</p> <p>・構成員等:市内各種団体長等80名</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>世界遺産の二社一寺や日光国立公園を有する当市は1年を通じて多くの観光客が訪れ、中でも秋は紅葉により観光客が特に増加するが、市外からの観光客と地域住民との交流の機会がないため、地域の魅力を広く効果的に発信できていない。</p> <p>よって、多くの集客・リピーターが見込める秋に、観光客・地域住民の多様なニーズに応え、地域も人も巻き込むイベントを実施することにより、国際的な観光都市としての当市のブランド力をより一層向上させ、交流人口の更なる増加と、ひいては移住・定住に繋がる機会を創出する必要がある。</p>
事業目的	<p>・イベントを通して日光の強みである観光の部分を中心に日光市の魅力を発信し、交流人口の増加を目指す。</p> <p>・観光客のニーズに応えるため、地域の商店と連携し、誰にでもやさしい観光のまちづくりを目指す。</p>
事業概要	<p>【平成30年度】</p> <p>【概要】</p> <p>①日光運動公園にて、以下の様なイベント実施やブースを設置し、市の魅力発信を行う。(10月開催予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日光下駄飛ばし選手権大会 ・関東一芋煮会 ・健康増進啓発コーナー ・警察や消防による、砂防・防災コーナー ・フリーマーケットやファミリーイベント 等 <p>・模擬店を出店(※会場に出店する模擬店は市内で募集)</p> <p>②日光秋の花火を大谷川河畔で実施</p> <p>③日光伝統工芸品展示審査会を日光木彫りの里工芸センターにて開催</p> <p>【KPI向上の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日光下駄飛ばし大会により地域住民・観光客の交流を図り、日光伝統工芸品展示会を同時開催することによって、地域資源を活かした体験型・交流型の要素を取り入れながら、各地域の自然・歴史・文化・伝統産業など日光市の魅力を幅広く発信し、交流人口増加、定住化を推進する機会とする。 ・模擬店では市内の味自慢のお店以外にも、健康増進啓発コーナー、警察や消防による、砂防・防災コーナーを設けることで、市の観光面だけでなく、住民に寄り添った生活情報を発信し、交流人口を移住・定住に繋げる。 ・また、県内外にHPやチラシによりイベントのPRを行い、当日は東武日光駅から無料シャトルバスを提供することで、多く人が参加しやすいよう準備を進める。 ・日光秋の花火は、種類・構成等に演出を凝らしショー的要素を強調した近辺に類を見ない花火大会となっており、集客効果が高いこのイベントを夜に開催することによって、宿泊も含めて観光客を長時間滞在させ、地域経済の活性化や日光市の魅力を発信する機会の増加が期待できる。 <p>【平成31年度】</p> <p>平成30年度の取組成果を踏まえ、地域ブランドの更なる向上に寄与する事業として実施する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング10位以内</p> <p>H27年度:14位 ⇒ H31年度:10位以内【H29実績12位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	日光けっこうフェスティバル2016の開催	日光けっこうフェスティバル2017の開催	日光けっこうフェスティバル2018の開催		日光けっこうフェスティバル2019の開催
事業費	13,055,646	12,559,986	13,200,000	38,815,632	13,200,000
市町支出金 (ソフト事業分)	7,470,000	7,310,000	7,250,000	22,030,000	7,250,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0			0	
うち県交付金	0			0	
その他自主財源等	5,585,646	5,249,986	5,950,000	16,785,632	5,950,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	ライトアップ日光2018
事業主体の名称	ライトアップ日光実行委員会
代表者の名称	阿部光記委員長
事業主体の所在	日光市宝殿66番地1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:ライトアップ日光の開催 ・設立年月日:平成7年4月1日 ・構成員等:日光市・(一社)日光市観光協会・日光商工会議所等 37名
当該事業に係る地域の現状と課題	世界遺産地区は、二社一寺に代表される歴史的建造物が現存し、年間たいへん多くの観光客が訪れる日光市を代表する観光スポットである。世界遺産の周辺には門前町が形成され、飲食物産業をはじめとする多くの商店が存在する。その一方で、夜間になると早々と閉店となってしまう店舗も多く、せっかくの観光資源が生かし切れていないのが現状である。
事業目的	世界遺産の建造物を中心にライトアップすることにより、幻想的かつ神秘的な夜の社寺を演出する。それと同時に周辺の門前町を含めたさまざまなイベントを行うことで、相乗的に世界遺産地区の新たな夜の魅力を創出し、日光地域の活性化を図る。
事業概要	<p>【平成30年度】</p> <p>紅葉シーズンの3日間(期日未定)</p> <p>来場見込延べ人数 10,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二社一寺建造物のライトアップ ・来場者の導線に行灯の設置 ・田母沢御用邸記念公園園庭のライトアップ ・神社境内でのフードコートの設置 ・和太鼓の演奏 ・フォトコンテストなど <p>【KPI向上の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日光が誇る二社一寺とそれを取り囲む門前町を、夜間、灯りを灯すことで昼間とは異なる見え方をさせ、観光誘客を狙う。 ・モバイルスタンプラリーを行い、観光客の満足感を高めさせる。 <p>【平成31年度】</p> <p>継続してライトアップ日光2019を開催予定。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング10位以内</p> <p>H27年度:14位 ⇒ H31年度:10位以内【H29実績12位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

					(単位:円)	
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度	
事業内容	ライトアップ日光2018の 開催	ライトアップ日光2019の 開催	ライトアップ日光2020の 開催		ライトアップ日光 2021の開催	
事業費	2,500,000	2,500,000	2,500,000	7,500,000		
市町支出金 (ソフト事業分)	1,200,000	1,200,000	1,200,000	3,600,000		
うち県交付金	600,000	600,000	600,000	1,800,000		
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0		
うち県交付金	0	0	0	0		
その他自主財源等	1,300,000	1,300,000	1,300,000	3,900,000	0	

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	日光市青少年北海道体験研修事業
事業主体の名称	日光市青少年北海道体験研修事業実行委員会
代表者の名称	会長 前田 博(※5/13~変更の予定)
事業主体の所在	栃木県日光市今市本町1番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:北海道体験研修事業の企画・運営及び参加者の決定などを行う。 ・設立年月日:平成23年3月24日 ・構成員等:市内各種団体8名
当該事業に係る地域の現状と課題	本市においては年々人口が減少しており、若い世代の市外への流出が拍車をかけている。当該事業により、次世代を担う青少年が、自ら考え行動できる力、協調性など、リーダーとして必要な力を身につけるとともに、姉妹都市等との交流を通じ、本市の魅力を発信することができる若者の育成を図る必要がある。
事業目的	青少年リーダーを目指している小学6年生、中学1年生や青少年リーダーとして活動している中学生及び高校生が、姉妹都市である苫小牧市、観光パートナー都市である大洗町・倶知安町の方々との交流をとおして、行動力・協調性・リーダーとして必要な力などを身につける。また、他地域との交流により参加者が郷土の魅力を再確認し、郷土への愛着・誇りを高めるきっかけとする。
事業概要	<p>【平成30年度】</p> <p>○4泊5日の日程で、姉妹都市、観光パートナー都市を訪問する。</p> <p>・日時:事前研修会 平成30年6月30日(土)10:00~12:00、平成30年7月21日(土)10:00~15:00 本研修 平成30年7月30日(月)~平成30年8月3日(金) 事後研修会・成果報告会 平成30年8月18日(土)9:30~15:00</p> <p>・会場:市内、大洗町、倶知安町、苫小牧市、札幌市など</p> <p>・参加者:38名 内訳 小学6年生及び中学1年生 20名、ジュニアリーダー(中学生~高校生)8名、シニアリーダー(大学生等)2名、事務局(責任者・指導員を含む)6名、添乗員1名、看護師1名</p> <p>【KPI向上の取り組み】</p> <p>・本研修以外に、事前・事後研修会を実施することで、参加者自身が意見を出し合い、とりまとめて発表するなど、リーダーとして必要な力を身につける機会とする。また、同時に、自分が暮らす日光市を知ることで、地元への愛着意識の向上を図る。</p> <p>【平成31年度】</p> <p>・平成30年度の実績を踏まえながら、継続して実施する予定。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる。</p> <p>【KPI】若者の転出数(15~19歳)10%減</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	30年度	31年度	32年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	青少年北海道体験研修事業の開催	青少年北海道体験研修事業の開催	青少年北海道体験研修事業の開催		
事業費	4,490,000	4,490,000	4,490,000	13,470,000	
市町支出金 (ソフト事業分)	3,550,000	3,550,000	3,550,000	10,650,000	
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	940,000	940,000	940,000	2,820,000	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	2018日光フォトコンテスト
事業主体の名称	日光フォトコンテスト実行委員会
代表者の名称	委員長 前田 博
事業主体の所在	日光市今市本町1番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:日光市を被写体としたフォトコンテストを開催し、文化的活動の活性化や日光市の観光振興に寄与する。 ・設立年月日:2006年 ・構成員等:実行委員8名
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>広大で豊かな自然環境や世界遺産を持つ日光市であるが、未だ少子高齢化・人口減少が大きな課題となっている。日光市の魅力をより多くの人に発信するため、写真をとおして豊かな自然や文化遺産等を豊富な観光資源としてPRし、日光市のブランドイメージの向上を図ることにより、観光地としての優位性をさらに高め、来訪への期待感を醸成し、交流人口を増やし、移住・定住化を推進する必要がある。</p>
事業目的	<p>日光市は四季折々に変化する山々、清涼あふれる峡谷、世界遺産「日光の社寺」や特別天然記念物「日光杉並木街道」、特色ある祭りなど多くの魅力を兼ね備えた地域である、これらを被写体とした日光ならではのフォトコンテストを開催することで、文化的活動の活性化や日光市の観光振興に寄与することができる。また、入賞作品を活用して県内外で展示を行うフォトキャラバン事業や、データベース化したホームページを公開する等のフォトライブラリー事業を行い、広く日光市の魅力を発信する。</p>
事業概要	<p>平成30年度 【フォトコンテスト事業】 応募期間:平成30年11月1日～30日 公開審査:平成31年1月12日 表彰式/講評会:平成31年2月16日 審査員:石橋睦美(写真家/日本写真家協会/CANON) 審査員特別写真展:平成31年2月15日～26日 【フォト活用事業】 フォトライブラリー(HP)での全入賞作品公開及び貸出 2017入賞作品展 ①平成30年7月9日～17日(日光市) ②平成30年7月18日～27日(日光市) ③平成30年8月3日～9日(宇都宮市) ④平成30年8月30日～9月5日(新宿区四谷) 【KPI向上の取り組み】 ・世界に誇る日光市の自然や街並み、文化を用いたコンテストにすることで、広く日光市の魅力を発信する。 ・フォト活用事業により、展示されるフォトのみでなく、ホームページなどで公開する。 【平成31年度】2019日光フォトコンテストを継続的に開催する予定。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング H27年度:14位 → H31年度:10位以内 【平成29年度:12位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	H30年度	H31年度	H32年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	2018日光フォトコンテスト フォト活用事業	2019日光フォトコンテスト フォト活用事業	2020日光フォトコンテスト フォト活用事業		2021日光 フォトコンテスト
事業費	3,736,000	3,736,000	3,736,000	11,208,000	3,736,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	0
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	
うち県交付金	0	0	0	0	
その他自主財源等	1,736,000	1,736,000	1,736,000	5,208,000	3,736,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	2nd日光100kmウルトラマラソン2018
事業主体の名称	『日光をランナーの聖地』とする実行委員会
代表者の名称	吉新 巨夫
事業主体の所在	日光市今市本町1番地 日光市役所教育委員会 スポーツ振興課
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:日光の活性化を検討する市民有志の方々が中心となり、日光がランナーの聖地となることを目指して設立された。 ・設立年月日:平成25年11月29日 ・構成員等:市内各種13団体長等により構成
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市を訪れる人の主な目的は観光であり、その他の分野での誘客はあまり見込まれていないのが現状である。そのため、観光とは異なる目的で訪れた人が地域の魅力に触れることができる機会が望まれている。しかし、日光市は全国的に広大な土地と自然の豊かさを誇るが、それを活かしたイベントの開催はとも少ない。そこで、日光市の豊富な地域資源を活かし、日光の名産品などの魅力を発信することができる機会が必要である。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツイベントによる地域活性と観光誘客を目的とする。 ・スポーツを通じて日光市の魅力を拡散させる。 ・日光市の地域資源である標高の高い地域はランナーにとってとても走りやすい場所であるため、トレーニングとしても利用できることを参加者に周知する。
事業概要	<p>【平成30年度】 「2nd日光100kmウルトラマラソン2018」 ●開催日:平成30年6月17日(日曜日) 【概要】 ・日光霧降スケートセンターをスタート・フィニッシュに、いろは坂を上り、中禅寺湖東岸を折り返して日光の社寺や鬼怒川温泉、日光杉並木街道など名所を駆ける全長100km、高低差約1300mのコースを、豊かな自然、歴史の薫る街並みを爽やかな風とともに走り抜けてもらう。 ・100kmの部と62.195kmの部があり、完走者全員に完走メダルと完走証を贈呈。 ・コース内の各関門には、「日光ブランド」食分野で認定された食品のほか、日光老舗名店会の名産品を用意し、日光の「食」を堪能してもらう。 ・全国各地で行われているウルトラマラソンの中でも、日光シリーズ=世界遺産シリーズとして位置づけ、ランナーの参加料の一部を公益社団法人日本ユネスコ協会連盟へ寄附する。(日本ユネスコ協会を通じて、世界遺産の保護保全に寄与する。) 【KPI向上の取り組み】 ・日光市が誇る名所を駆けることで、参加者に日光市の豊かな自然や歴史の薫る街並みを体感させる。 【平成31年度】 継続して日光ウルトラマラソン2019を開催予定。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング10位以内 H27年度:14位 ⇒ H31年度:10位以内【H29年度:12位】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	30年度	31年度	32年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	日光100kmウルトラマラソンの開催	日光100kmウルトラマラソンの開催	日光100kmウルトラマラソンの開催		日光100kmウルトラマラソンの開催
事業費	62,800,000	59,800,000	57,800,000	180,400,000	62,800,000
市町支出金 (ソフト事業分)	5,000,000	2,000,000	2,000,000	9,000,000	5,000,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	57,800,000	57,800,000	55,800,000	171,400,000	57,800,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	日光国際音楽祭 第四回声楽コンクール
事業主体の名称	日光国際音楽祭実行委員会
代表者の名称	下司 愉宇起
事業主体の所在	東京都新宿区西新宿3-9-28-302
事業主体の概要	<p>・団体の目的: 新たな日光の観光遺産としての礎を築く、日光発信による新人音楽家の発掘、日光地域文化の向上と市民への高レベルな音楽芸術を提供する</p> <p>・設立年:平成27年4月29日</p> <p>・構成員等:地元住民と音楽家 15名</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>本市は、2006年に今市、日光両市と藤原、足尾両町、栗山村の5市町村が合併して誕生したが、現在、少子高齢化・人口減少が大きな課題となっている。</p> <p>本市の特徴として、世界遺産の二社一寺や日光国立公園など豊かな地域資源を有する一方、合併後、クラシック分野の音楽祭やコンクール事業など、文化芸術分野での地域PRはほとんど実施できていなかった。</p> <p>今後、上記の課題解決のため、芸術文化面も含めて総合的・多面的な地域の魅力を発信し、観光地の優位性をさらに高め、来訪への期待感を醸成し、交流人口を増やす必要がある。</p>
事業目的	<p>「日光国際音楽祭 声楽コンクール」を開催することによって、日光連山の豊かな自然と有数の世界遺産を抱く日光から、世界的な声楽家を発掘する。</p> <p>・華厳の滝を登り龍となるごとく、このコンクールが声楽家の登竜門として発展してゆき、ここから誕生する声楽家たちが世界へ羽ばたいていってもらう。</p> <p>・また、ピアノやその他楽器よりも比較的華やかな声楽にすることで市外からの観客動員数を伸ばすとともに、地域市民の音楽への理解を深め、観光遺産として日光のブランドイメージの向上を図るとともに、交流人口を増やし移住・定住化を推進する。</p>
事業概要	<p>【平成30年度】</p> <p>【概要】</p> <p>第四回日光国際音楽祭 声楽コンクール</p> <p>●予選:実行委員会による音源審査</p> <p>●本選:開催日時:平成31年3月9日 開催会場:日光総合会館大ホール</p> <p>本選では一人当たり演奏持ち時間10分間で競う。公開審査のため入場料は無料で、約300人の来場者を想定している。</p> <p>【KPI向上の取り組み】</p> <p>・日光市観光大使で、日本全国で数多くの合唱団を指導し自身も多くの楽曲を手掛けマルチに活躍する、声楽家・アーティスト「下司愉宇起」氏が主催団体の代表を務めていることから、知名度のある下司氏が積極的に音楽関係者に事業PRを行う。</p> <p>・事業のPRだけでなく観光PRにも力を入れ、市及び本大会のブランド力向上に繋げるため、全国の音楽大学への募集要項を送付し、著名な音楽家に審査委員を依頼する。</p> <p>参考:第1回審査員長:東京藝術大学名誉教授・作曲家 佐藤真氏 第2回審査員長:東京藝術大学講師・洗足学園音楽大学客員教授・作曲家 青島広志氏</p> <p>【平成31年度】</p> <p>・地域活性化やコンクールの更なる発展を目指しながら、日光国際音楽祭 第五回声楽コンクールを継続して開催予定</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>【KPI】地域ブランド調査魅力度ランキング H27:14位 → H31年度:10位以内(29年度 12位)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度	
事業内容	日光国際音楽祭 第二回声楽コンクール	日光国際音楽祭 第三回声楽コンクール	日光国際音楽祭 第四回声楽コンクール		日光国際 音楽祭 第五回声楽 コンクール	
事業費	3,100,511	3,244,676	3,317,600	9,662,787	3,480,000	
手続	市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	1,835,000	948,000	4,783,000	0
	うち県交付金	1,000,000	917,500	474,000	2,391,500	
	市町支出金 (ハード事業分)				0	
	うち県交付金				0	
その他自主財源等	1,100,511	1,409,676	2,369,600	4,879,787	3,480,000	

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147 (内線21-3412)
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	日光市
事業名	日光MOMIJIKAプロジェクト
事業主体の名称	日光MOMIJIKA
代表者の名称	須藤 幸喜
事業主体の所在	日光市今市1240-3-204
事業主体の概要	<p>・団体の目的: 市内で捕獲されるシカの皮革に着目し、廃棄されるシカを資源化し、地域産物として有効活用を目指す。 また資源利用をとおして、生命の尊重、地域の活性及び都市部との事物共有を図る。</p> <p>・設立年月日:平成27年1月 ・構成員等:地元住民及び関係者15名</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	シカによる農林業被害は後を絶たず、市では年間4,000頭ほどのシカが駆除され、その多くは焼却・埋設により廃棄されている。その背景には、福島第一原発事故による放射性物質の影響があり、食肉利用することが極めて困難な状況におかれている。そこで、食品安全基準にかからないシカの皮革に着目し、新たな資源の発掘並びに地域ブランドとしての構築に努める必要がある。
事業目的	<p>・人間の都合で捕獲するシカの命を尊重し、少しでも資源として活かす。</p> <p>・シカを日光の人々にとって山の恵みとし、山と生きる活力にする。</p> <p>・観光客など都市部の人々にシカと触れてもらい、日光の出来事を身近に感じてもらう。</p>
事業概要	<p>【平成30年度】 【概要】</p> <p>一年を通して市内の施設や公民館にて普及啓発のための体験教室を開催する。</p> <p>毎月第四土曜日にメンバーが集まり、勉強会を開催。</p> <p>それと同時に道の駅に出張し、制作した商品の展示・販売を行う。</p> <p>宇都宮や東京などの都市で行われるイベントに出店し、PR活動を予定。</p> <p>【KPI向上の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の猟師に向けて→シカ革細工の体験やイベントを通して皮の剥皮の協力を求める。 ・地域住民に向けて→シカ革細工の体験教室を実施し、革製品の製作の担い手を募集する。 ・地域全体に向けて→展示販売会トークイベントを開催し資源利用を推進する。 <p>【平成31年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シカ皮革の資源利用に向けての人財育成に力を入れつつ、PRイベントを開催予定。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】安心して働くことができ、安定した生活を支える「しごと」をつくる</p> <p>【KPI】伝統工芸等のブランド認定件数 H27年度:0件 ⇒ H31年度:5件 【H29実績6件】</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	29年度	30年度	31年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	シカ皮革の 普及促進活動	シカ皮革の 普及促進活動	シカ皮革の 普及促進活動		シカ皮革の 普及促進活動
事業費	5,187,949	3,256,000	4,600,000	13,043,949	4,500,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	1,600,000	600,000	4,200,000	0
うち県交付金	1,000,000	800,000	300,000	2,100,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	3,187,949	1,656,000	4,000,000	8,843,949	4,500,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	日光市地域振興部地域振興課地域振興係
担当者名	高橋 一晟
電話	0288-21-5147
FAX	0288-21-5109
E-mail	chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp